

第 12 期(2020 年度) 事業報告

1. 概 要

2020 年度 事業の主なものは(1)(2)の通りであり、特に(1)の詳細は 2～5 項に示す。

(1)2020 年度 事業の実施

- ①褒賞事業・助成事業の実施
- ②アウトリーチ活動の実施
- ③刊行物の発行など
- ④施設の維持管理、情報化体制整備

(2)2021 年度 事業計画及び収支予算計画の作成

2. 褒賞事業・助成事業

褒賞事業・助成事業は次のような経過で計画通りの事業を行うことができた。

(1)推薦・公募期間

- ①秋山財団賞 2020年 2月1日 ～ 3月6日
(財団賞候補者の推薦を、財団理事・評議員並びに財団の定める各研究機関の長に依頼)
- ②研究助成 2020年 2月1日 ～ 3月6日
(公募案内ポスターなどを道内各研究機関などに配布及びHPにて案内)
- ③ネットワーク形成事業助成 2020年 2月1日 ～ 3月6日
(公募案内ポスターなどを関係機関に配布及びHPにて案内)

(2) 申込状況

- | | |
|---------------|------------------------------------|
| ①秋山財団賞 | 5 件 |
| ②研究助成 | 124 件(一般 84 件、奨励 35 件、アレルギー特別 5 件) |
| ③ネットワーク形成事業助成 | 14 件(“地域をつなぐ”プロジェクト 14 件) |

(3) 褒賞事業・助成事業実施計画の策定

- ①秋山財団賞 及び ②研究助成（一般、奨励、アレルギー特別）

第 21 回 研究助成選考委員会(2020 年 4 月 3 日)及び第 9 回 アレルギー特別助成選考委員会(2020 年 3 月 10 日)において選考方針を確認した上で、選考作業を依頼した。第 22 回 研究助成選考委員会(2020 年 5 月 12 日)及び第 10 回 アレルギー特別助成選考委員会(2020 年 4 月 7 日)において、「2020 年度 秋山財団賞実施計画(案)」及び「2020 年度 研究助成実施計画(案)」を作成し、第 24 回 理事会(2020 年 6 月 1 日)・第 22 回 評議員会(2020 年 6 月 17 日)においてこれを書面決議とし、原案通り決議された。

別紙参照

- ### ③ネットワーク形成事業助成

第 25 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2020 年 4 月 13 日)において一次選考を行い、二次選考対象の 4 プロジェクトを選出した。第 26 回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2020 年 5 月 14 日)において「2020 年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)」を作成し、第 24 回 理事会(2020 年 6 月 1 日)・第 22 回 評議員会(2020 年 6 月 17 日)においてこれを書面決議とし、原案通り決議された。

別紙参照

(4) 合同報告会

日 時 2020 年 7 月 4 日(土) 13:00～18:30

場 所 ホテルポールスター札幌

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止。

(5) 贈呈式

日 時 2020 年 9 月 10 日(木) 13:30～18:30

場 所 札幌プリンスホテル 国際館パミール

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止。

3. 特別講演会

日 時 2020 年 9 月 10 日(木) 14:20～15:30

場 所 札幌プリンスホテル 国際館パミール

新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催を中止。

4. アウトリーチ活動

①フェイスシールド寄付プロジェクト

日 時:2020 年 5 月 2 日(土)～31 日(日)

プログラム:日本赤十字北海道看護大学根本昌弘教授と高校生プロジェクト BLOSSOM による「医療現場の役に立ちたい」人と「フェイスシールドが欲しい」病院を繋ぐアウトリーチ活動。フェイスシールドの作り方と登録フォームを公開した結果、21 名より 300 枚以上の寄付があり医療現場 17 ヶ所に配布。

②「おもしろ科学実験オンデマンド」

日 時:2020 年 8 月 8 日(土)～16 日(日)

場 所:北見工業大学オンライン

プログラム:2020 年度奨励助成受領者 陽川憲先生によるアウトリーチ活動。小・中学生に身近なものや現象をテーマにした実験やものづくりの体験を通じて理科に親しむイベントを開催。

③「緊急企画サイエンスレクチャー & 北大こども研究所コラボ」オンラインセミナー

日 時:2020 年 8 月 13 日(木)

場 所:北海道大学遺伝子病制御研究所オンライン

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。「敵を知ろう! 新型コロナウイルス」をテーマに、オンラインセミナーを開催。

④助成サミット 2020 第1回

日 時:2020 年 9 月 2 日(水)

場 所:オンライン

プログラム:NPO 法人北海道市民環境ネットワーク(きたネット)ほか環境助成サポートチーム主催のセミナー。「コロナ禍における対策と傾向等」について他財団との意見交換を実施。秋山理事長、桜井が出席。

⑤子ども体力向上プロジェクト@恵庭

日 時:2020 年 9 月 6 日(日)

場 所:恵庭市立若草小学校

プログラム:「ネットワーク形成事業助成「北海道まるごとキッズ元気プロジェクト!」(2020~2022 助成)のアウトリーチ活動。「体力アップ大作戦」楽しく動こう!をテーマに、2 歳児~小学 1 年生対象の体力向上プロジェクト運動教室を開催。

⑥2020 年度 中学生向け体験教室「親子のための体験薬剤師」

日 時:2020 年 10 月 4 日(日)

場 所:北海道科学大学 手稲前田キャンパス

プログラム:北海道科学大学、財団共催によるアウトリーチ活動。中学生・保護者を対象とした、親子のための体験薬剤師を実施。薬剤師の仕事&生命科学の実験ワクワク体験教室を開催。

⑦いえもにあ equimonia2020

日 時:2020 年 11 月 15 日(日)

場 所:オンライン

プログラム:2020 年度奨励助成受領者 川西亮太先生による「魚にステイホーム! 寄生する甲殻類ウオノエ」をテーマに、ウオノエ類の多様性や暮らし振りを最新の研究成果などを交えて一般市民を対象に配信したアウトリーチ活動。

⑧第 34 回 助成財団フォーラム 2020

日 時:2020 年 11 月 27 日(金)

場 所:オンライン

プログラム:公財)助成財団センター主催のフォーラム「想定外の事態において助成財団はどのように社会的役割を果たせるか?」について他財団との意見交換を実施。秋山理事長、桜井、岩崎が出席。

⑨助成サミット 2020 第 2 回

日 時:2020 年 12 月 18 日(金)

場 所:オンライン

プログラム:NPO 法人北海道市民環境ネットワーク(きたネット)ほか環境助成サポートチーム主催のセミナー。「コロナ禍による社会変化を新たなチャレンジ」について他財団との意見交換を実施。秋山理事長、岩崎が出席。

⑩高校生と「見て、聞いて、考える」防災展 in チカホ

日 時:2021 年 3 月 6 日(土)～7 日(日)10:00～17:00

場 所:札幌駅地下歩行空間 北 2 条交差点広場(通称:sapporo*north2)

プログラム:日本赤十字北海道看護大学根本昌弘教授と高校生プロジェクト BLOSSOM によるアウトリーチ活動。東日本大震災から 10 年を機に、チカホに訪れる札幌市民の防災に対する意識を高め、コロナ禍を生きる高校生がこの状況をいかに乗り越え、いかに未来を創っていくのかを示す防災展を開催。

⑪なぜなぜサイエンス～ワクチンについて知ろう！

日 時:2021 年 3 月 27 日(土)11:00～12:00

場 所:札幌市青少年科学館

プログラム:当財団 高岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。新型コロナウイルス感染症のワクチンはどのようなものなのか、具体的なワクチン接種の流れや北海道の病院ではどうなっているのか 2 人の専門家が解説するスペシャルトークイベントを開催。

5. その他の事業

(1) 刊行物の発行

次の資料を発行し、関係者に配布した。

- ・「秋山財団年報 VOL.33(令和元年度)」 (600 部)
- ・「秋山財団ブックレットNo.28」 (600 部)

(2) 施設の維持管理(秋山メモリアルハウス竣工 1994 年 10 月 31 日)

施設を財団事務局の業務に恒常的に使用するほか、基本財産の維持・管理のため保守整備に努めた。2020 年度は、銘板リニューアル、Wi-Fi 環境整備、新型コロナウイルス感染防止用アクリルパーテーション設置を行った。

(3) 情報化体制整備

当財団HP、公募案内ポスターの配布及びアウトリーチ活動などを通じて、助成公募のより一層の周知に努めた。

更にHPを活用し、助成受領者や若い世代をはじめとする多様な研究者、市民、高校生とのコミュニケーションを重視した双方向性を強化した。

6. 処務概要

(1) 2021 年度 事業計画及び収支予算計画の作成

(2) 理事・監事・評議員・選考委員に関する事項

【理事:9 名・監事:2 名】

2020 年 4 月 1 日付 (五十音順・敬称略)

理 事	秋 山 孝 二	秋山不動産有限会社 代表取締役会長
	秋 山 基	株式会社トライ 代表取締役
	麻 田 信 二	元北海道副知事
	石 本 玲 子	プラウ クリエーティブディレクター
	大 西 雅 之	鶴雅ホールディングス株式会社 代表取締役社長
	小 磯 修 二	前釧路公立大学学長
	佐 藤 昇 志	札幌医科大学 名誉教授
	森 美 和 子	北海道大学 名誉教授
	渡 辺 泰 裕	北海道科学大学 学長
監 事	萱 場 利 通	株式会社北海道総合技術研究所 相談役
	北 上 敏 栄	北上会計事務所 所長

【評議員:11名】

2020年4月1日付（五十音順・敬称略）

評 議 員	青 尾 謙	岡山大学 副理事 公益財団法人助成財団センター 参与
	池 上 智 彦	有限会社池上コンサルティング 取締役社長
	井 上 文 喜	秋山不動産有限会社 代表取締役社長
	上 田 宏	北海道大学 名誉教授
	尾 島 孝 男	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
	栗 原 清 昭	社会福祉法人つばめ福祉会 理事長
	坂 本 純 科	NPO法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表
	佐 藤 美 洋	北海道大学大学院薬学研究院 教授
	角 田 貴 美	株式会社オフィス Bee 代表取締役
	高 岡 晃 教	北海道大学遺伝子病制御研究所 教授
	湯 浅 優 子	スローフード・フレンズ北海道 前リーダー

【研究助成選考委員:15名】

2020年4月1日付（五十音順・敬称略）

選 考 委 員	市 川 聡	北海道大学大学院薬学研究院 教授
	稲 葉 睦	北海道大学大学院獣医学研究院 教授
	小 川 晴 子	帯広畜産大学獣医学研究部門 教授
	沖 野 龍 文	北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授
	貴 島 祐 治	北海道大学大学院農学研究院 教授
	酒 井 隆 一	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
	佐 藤 久 美	北海道科学大学薬学部 教授
	鳥 越 俊 彦	札幌医科大学医学部 教授
	西 剛 秀	北海道医療大学薬学部 教授
	西 川 祐 司	旭川医科大学病理学講座 教授
	樋 口 豪 紀	酪農学園大学獣医学群 教授
	廣 瀬 哲 郎	北海道大学遺伝子病制御研究所 教授
	福 井 学	北海道大学低温科学研究所 教授
	舩 橋 誠	北海道大学大学院歯学研究院 教授
	渡 辺 雅 彦	北海道大学大学院医学研究院 教授

【研究助成特任選考委員:2名】

2020年4月1日付（五十音順・敬称略）

特任選考委員	谷 口 正 実	国立病院機構相模原病院臨床研究センター センター長
	藤 枝 重 治	福井大学医学部附属病院 副病院長

【ネットワーク形成事業助成等選考委員:4名】

2020年4月1日付（五十音順・敬称略）

選 考 委 員	荒 谷 明 子	有限会社メノビレッジ長沼 代表取締役
	内 山 到	公益財団法人北海道環境財団 協働推進課長
	加 藤 知 美	NPO法人北海道NPOサポートセンター 理事
	杉 山 逸 子	NPO法人 iCare ほっかいどう 代表

(3)職員に関する事項

職 名	氏 名	入 社 年 月 日
事務局長	桜井 弘枝	2016 年 4 月 1 日
事 務 局	岩崎 理恵	2019 年 10 月 16 日

(4)理事会・評議員会及び選考委員会に関する事項

①理事会

(ア)第 24 回:2020 年 6 月 1 日(月)

- ・ 第 11 期(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 第 22 回 定時評議員会の開催
- ・ 2020 年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2020 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 株式会社 スズケン 第 74 期 定時株主総会における議決権の行使

※以上 5 件の議案を書面決議

(イ)第 25 回:2020 年 6 月 17 日(水)

- ・ 理事長(代表理事)の選定について
- ・ 副理事長(業務執行理事)の選定について

※以上 2 件の議案を書面決議

(ウ)第 26 回:2021 年 1 月 14 日(木)

- ・ 第 13 期(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の承認

※以上 2 件の議案を決議

②評議員会

(ア)第 22 回:2020 年 6 月 17 日(水)

- ・ 第 11 期(2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ・ 次期理事・監事の選任
- ・ 2020 年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- ・ 2020 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・ 株式会社 スズケン 第 74 期 定時株主総会における議決権の行使

※以上 5 件の議案を書面決議

(イ)第 23 回:2021 年 1 月 14 日(木)

- ・ 評議員会議長の選任
- ・ 第 13 期(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)事業計画及び収支予算計画
- ・ 次期選考委員の選出

※以上 3 件の議案を決議

③選考委員会

<研究助成>

(ア)第21回:2020年4月3日(金)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2020年度 秋山財団賞の審査・選考要領の決定
- ・ 2020年度 研究助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2020年度 研究助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2020年度 研究助成選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他5件の議案を決議

(イ)第22回:2020年5月12日(火)

- ・ 2020年度 秋山財団賞実施計画(案)の決定
- ・ 2020年度 研究助成実施計画(案)の決定

※以上2件の議案を決議

<アレルギー特別助成>

(ア)第9回:2020年3月10日(火)

- ・ 議長の選任
- ・ 2020年度 アレルギー特別助成の審査・選考要領の決定
- ・ 2020年度 アレルギー特別助成の審査・評価担当区分の決定
- ・ 2020年度 アレルギー特別助成選考委員会作業日程の決定

※議長は選考委員の中から互選により選任、他4件の議案を決議

(イ)第10回:2020年4月7日(火)

- ・ 2020年度 アレルギー特別助成実施計画(案)の決定

※以上1件の議案を決議

<ネットワーク形成事業助成>

(ア)第25回:2020年4月13日(月)

- ・ 選考委員長の選任
- ・ 2020年度 ネットワーク形成事業助成A“地域をつなぐ”プロジェクトの一次選考
- ・ 2020年度 ネットワーク形成事業助成等選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他3件の議案を決議

(イ)第26回:2020年5月14日(木)

- ・ 2020年度 ネットワーク形成事業助成二次選考の実施
- ・ 2020年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)の決定
- ・ 継続プロジェクトの2020年度助成金額の決定について

※以上3件の議案を決議

(5) 賛助会員に関する事項

[法人会員:5 法人]

(五十音順・敬称略)

株式会社 エイ・ケイ・ケイ
エーザイ 株式会社 札幌コミュニケーションオフィス
株式会社 エス・ディ・ロジ
大鵬薬品工業 株式会社 札幌支店
学校法人 東日本学園

[個人会員:9 名]

(五十音順・敬称略)

伊 東 孝
大 原 あかね
金 岡 祐 一
菊 地 浩 吉
栗 原 清 昭
田 尻 稲 雄
谷 中 重 雄
八 島 壯 之
吉 岡 潤 三

(6) 寄附に関する事項(運用財産への寄附)

(受付順・敬称略)

年 月 日	寄 付 者 名
2020 年 1 月 7 日	森 美和子
7 月 6 日	古川 淳子
9 月 9 日	松井 博和
12 月 21 日	石川 睦子
12 月 22 日	鐘ヶ江 邦政

(法人 0・個人/団体 5)

別 紙

2020 年度 秋山財団 各種助成金

区 分	件 数	金 額
1. 秋山財団賞	1 件	3,000,000 円
2. 研究助成金	36 件	28,500,000 円
3. ネットワーク形成事業助成金	新規 4 件	3,600,000 円
	継続 8 件	6,000,000 円
合 計	49 件	41,100,000 円

1. 秋山財団賞

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	白土 博樹	北海道大学大学院医学研究院	教授	300 万円

(敬称略)

2. 研究助成

(1) 一般助成(18 件:1,800 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	永井 礼子	北海道大学北海道大学病院	医員	100 万円
2	丁野 純男	北海道科学大学薬学部	教授	100 万円
3	小林 謙	北海道大学大学院農学研究院	准教授	100 万円
4	荒木 仁志	北海道大学大学院農学研究院	教授	100 万円
5	大西 英博	北海道大学大学院薬学研究院	准教授	100 万円
6	美多 剛	北海道大学創成研究機構	特任准教授	100 万円
7	川堀 真人	北海道大学北海道大学病院	特任准教授	100 万円
8	釜崎 とも子	北海道大学大学院先端生命科学研究院	JSPS 特別研究員	100 万円
9	園下 将大	北海道大学遺伝子病制御研究所	教授	100 万円
10	千葉 由佳子	北海道大学大学院理学研究院	准教授	100 万円
11	藤井 宏之	北海道大学大学院工学研究院	助教	100 万円
12	曾根 正光	北海道大学低温科学研究所	助教	100 万円
13	野口 卓郎	北海道大学大学院医学研究院	助教	100 万円
14	古橋 真人	札幌医科大学総合診療医学講座	講師	100 万円
15	真里谷 奨	札幌医科大学医学部	助教	100 万円
16	廣橋 良彦	札幌医科大学医学部	准教授	100 万円
17	藤谷 直樹	札幌医科大学医学部	助教	100 万円
18	岩田 玲	北海道大学大学院医学研究院	特任助教	100 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

(2) 奨励助成(15 件:750 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	橋本 理尋	旭川医科大学教育研究推進センター	助教	50 万円
2	松岡 正剛	北海道大学北海道大学病院	医員	50 万円
3	藤井 裕美子	旭川医科大学病理学講座	助教	50 万円
4	前原 経	北海道大学大学院薬学研究院	博士研究員	50 万円
5	佐伯 歩	北海道大学大学院歯学研究院	助教	50 万円
6	山田 勝久	北海道大学大学院医学研究院	特任助教	50 万円
7	鳴海 克哉	北海道大学大学院薬学研究院	助教	50 万円
8	池内 和忠	北海道大学大学院理学研究院	助教	50 万円
9	野本 博司	北海道大学北海道大学病院	特任助教	50 万円
10	田川 道人	帯広畜産大学動物医療センター	助教	50 万円
11	泉 健太郎	北海道大学大学院医学研究院	助教	50 万円
12	陽川 憲	北見工業大学工学部	助教	50 万円
13	石上 敬介	札幌医科大学医学部	助教	50 万円

14	中野 正子	札幌医科大学医学部	助教	50 万円
15	川西 亮太	北海道大学大学院地球環境科学研究院	特任助教	50 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

(3)アレルギー特別助成(3 件:300 万円)

	氏名	所属機関	役職	贈呈額
1	木村 孔一	北海道大学北海道大学病院	医員	100 万円
2	加藤 依子	北海道医療大学看護福祉学部	講師	100 万円
3	久保 輝文	札幌医科大学医学部	助教	100 万円

(受付順、敬称略。所属・役職等は申込時のものです)

3. ネットワーク形成事業助成(12 件:960 万円)

(1)新規助成(4 件:360 万円)

	プロジェクト名	プラットホームメンバー	贈呈額
1	＜“地域をつなぐ”プロジェクト＞ 離島社会存続に向けた水源林の生態系 サービス活性化	岡村 俊邦(代表者)、吉井 厚志、斎 藤 暢、濱野 孝、澁谷 正人、宮島 豊、長谷川 雅広、石山浩一、松田 博、西納 将世、中川 貴之、他 2 名	90 万円
2	＜“地域をつなぐ”プロジェクト＞ 発進！北海道まるごとキッズ元気プロジェ クト！	作田 文子(代表者)、山田 泰子、吉村 英康、石井 由依、守山 えつ子、岡野 五郎、増山 尚美、柳沼 浩、岡地 功、 池田 肇、佐藤 健一、他 6 名	90 万円
3	＜“地域をつなぐ”プロジェクト＞ 「産後ケア推進プロジェクト」十勝から 発信！！次も産みたくなる北海道	前川 泉(代表者)、三浦 智奈美、 船木 沙織、浪内 淳子、岡崎 慶太、 池野 愛子、長谷川 文、田尾 りえ、 他 2 名	90 万円
4	＜“地域をつなぐ”プロジェクト＞ 支え合える“居場所”となる地域×農業× 福祉のコミュニティづくり	青木 明子(代表者)、多田 政拓、 佐々木 学、松岡 亮、西川 直人、高 橋 光暢、古川 孝士、亀井 和夫、定 森 光、伊藤 規久子、大澄 かほる、 他 5 名	90 万円

(受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットホームメンバーは申込時のものです)

(2)継続助成(8件:600万円)

	プロジェクト名	プラットフォームメンバー	贈呈額
1	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 子ども・高齢者・助っ人 ネットワーキングプロジェクト	相内 俊一(代表者)、渡部 守明、 名久井 利恵子、吉田 洋一、 相内 眞子、高橋 勇造、吉嶺 茂樹、 小田嶋 政子、安田 香織、平 照治、 他 3 名	80 万円
2	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 中間支援センター等の連携を通じた NPO による被災者支援へ	佐藤 隆(代表者)、定森 光、 辻川 実、丸藤 競、長嶋 正明、 成田 真由美、三木 真由美、宮本 尚、 溝渕 清彦、石崎 勝彦、他 5 名	70 万円
3	<“地域をつなぐ”プロジェクト> Frame Free Project ～枠を超えた居場所の提案～	日置 真世(代表者)、永井 瞳、 滝本 大将、丸山 凧沙、大木 裕介、 高橋 信也、多羽田 祥子、平野 哲也 大友 遼平、森高 海月、他 2 名	90 万円
4	<“いのちをつなぐ”プロジェクト> すべての人に、安全・安心・良食味を！	野村 博之(代表者)、市橋 峰司、 酒井 瑞綺、水口 大智、藤田 海斗、 鍋谷 真美、古垣 剛章	50 万円
5	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 高校生を育て地域をつなぐ 「みらいナレッジスクール」プロジェクト	棚橋 伸男(代表者)、松井 麻美、平岡 祥孝、高山 秀毅、山本 浩史、菊地 拓、佐藤 革馬、高杉 ゆう子、神原 喜 好、Gabil Aliyef、雨宮 耕造、中村 大 輔、石澤 伸弘、他 2 名	100 万円
6	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 誰にとっても暮らしやすい北海道 ～性的マイノリティの視点から～	和泉 知美(代表者)、五十嵐 拓也、木 明 翔太郎、岡田 七枝、五十嵐 有紀 子、丸山 達也、日野 由美、館内 孝 夫、市村 通乃、櫻井 耕平、他 6 名	80 万円
7	<“地域をつなぐ”プロジェクト> 産後の母たちの「体力回復・健康増進」 を応援！	寅嶋 静香(代表者)、齊藤 寛子、中丸 大輔、三谷 愛、瀧澤 一騎、島貫 未 夢、河西 良介、加藤 静恵、澤崎 里 花子、中村 智恵、他 4 名	80 万円

8	<“いのちをつなぐ”プロジェクト> 食が地域を熱くする！～地域農業パートナーシップで創るグラウンドワーク～	江州 佑月（代表者）、多田 崇、西本 優那、廣瀬夏花、伊藤みいゆ、飯森 妃奈子、北川 遥菜、北村 柚菜、小林 真依、佐々木 美咲、安蘇 太希、佐藤 りずむ、鈴木 惟落、他 15 名	50 万円
---	--	--	-------

（受付順、敬称略。プロジェクト名・プラットホームメンバーは 2020 年 6 月現在のものです）